

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	社会福祉法人 環友会 e・ワーク
住 所	熊本市南区近見 9-10-50
電話番号	096-325-0007

事業所番号	4310100740
管理者名	西原 忠雄
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		3 点
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		3 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	3	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計	180 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	57,742	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,242	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.25	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	82,987,414	円	利用者に支払った資金総額	44,259,991	円	収支	38,727,423	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前々年度（ 5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	57,512,372	円	利用者に支払った資金総額	46,812,561	円	収支	10,699,811	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（ 6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	66,445,894	円	利用者に支払った資金総額	54,250,720	円	収支	12,195,174	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 福祉サービス苦情解決研修会	
研修講師 茶屋道 拓哉 氏	
実施日・受講者数 10月 29日 1人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名 就労継続支援A型事業所 わんりん	
実施日/参加者数 3月 24日 2人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 一般競争入札	
主催者名 熊本市 環境局 廃棄物計画課	
日時 1月 24日	
内容 燃やすごみ及び紙収集運搬業務委託	

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☐
⑤当該人事評価制度を周知している	☐
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人 環友会 e・ワーク
住 所	熊本市南区近見 9-10-50
電話番号	096-325-0007

事業所番号	4310100740
管理者名	西原 忠雄
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 熊本市内
実施日程 令和6年4月～令和7年3月
実施した生産活動・施設外就労の概要
 燃やすごみ及び紙収集運搬業務委託
利用者数 等 4人

<活動の様子>



<目的>

地域連携活動のねらい
 一般就労を目指した施設外就労の実施
地域にとってのメリット 収集活動を通じた環境美化
対象者にとってのメリット
 社会性を身につけ一般就労に対する意識及び技術の向上

<成果>

実施した結果 個別支援計画に基づく個々の課題の再確認
得られた成果 一般就労を目指す意識の向上
課題点 指導されたことは確実に覚え、安全
 第一に作業に取り組む意識付けをする

連携先の企業等の意見または評価

<連携した結果に対する意見または評価>

ごみの収集は市民生活に直結する重要な業務であり、自身の日々の生活とも結びつくもの。
 社会と密接に関連するごみ収集業務に就労することで、社会性や意識の向上も期待できるため、引き続き従事することで一般就労へつながることを期待する。

<今後の連携強化に向けた課題>

熊本市の委託業務であることから、従事態度等厳しい目で見られる可能性もあるため、意識の向上が重要であるとする。

連携先企業名	熊本市環境局資源循環部廃棄物計画課	担当者名	和田
--------	-------------------	------	----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人 環友会 e・ワーク	事業所番号	4310100740
住 所	熊本市南区近見 9-10-50	管理者名	西原 忠雄
電話番号	096-325-0007	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 熊本市内 実施日程 令和6年4月～令和7年3月 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 個別支援計画に基づく収集運搬委託業務を実施 利用者数 等 4名	<活動の様子> 活動の様子の写真 成果物の写真 活動内容の追加コメント 市の収集委託作業や他の収集作業の希望者は多いので今年度も市の収集運搬作業を、一般就労に向けた取り組みとして位置づけ訓練をしている。定期的な会議を実施し課題について確認している。年3回の就労支援会議として、4チームそれぞれ実施し、現況の把握と課題、今後の方針等を確認しながら取り組んでいる。1回目は6月、2回目は11月、3回目は3月に実施した。個別支援計画に基づく課題、目標はそれぞれ異なるが就労支援に向けた取り組みとして、一般就労に向けた課題、目標を掲げ定期的に会議を実施した結果、年度当初より着実に向上しているように思える。
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 一般就労を目指し利用者個々の課題の向上に取り組む 利用者にとってのメリット 一般就労に向けた意識、意欲の向上	
<成果> 実施した結果 作業に対する安全性への確認が見られる 得られた成果 身だしなみ、挨拶等社会性の向上と 収集技術の向上も見られた 課題点 収集作業は社会性や意識の向上が見られるが まだ一般就労に向けての課題が残っている	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

ごみ収集作業を通じて、社会性や意識の向上がみられており、能力の向上につながっている。

また、ごみ収集作業という社会生活に密着した活動に従事することで社会とのつながりや知識の向上もみられる。

今後も継続した取り組みにより、さらなる知識・能力の向上を図っていただきたい。

連携先企業（担当者）

熊本市環境局資源循環部廃棄物計画課

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価

※ ホームページへの公表に当たっては、利用者の個人名は記載せず、個人が特定されない形で記載すること。

なお、利用者が記入した書類に関しては、事業所で保管すること。

- ・ 助手としての役目をしっかりできるように頑張る。 ・ 頑張ります。
- ・ 一般就労はしたい。成長はしたがまだまだの所があるので頑張っていく。
- ・ 収集の仕事を目指したい。